## 農水産業の活性化を目指す ヤンマーグループ2社と協定

2月15日、ヤンマーアグリイノベーション (株)、ヤンマー農機販売(株)中四国カンパニー と瀬戸内市は、地域づくり連携協定を締結しまし た。この協定により、市とヤンマーグループ2社 は連携し、知的・人的・経営的資源を活用できる ようになります。

国際競争時代に対応する地域活性化戦略の策定 や農水産業の担い手の育成・確保、遊休農地の活 用、地域ブランドの構築などの市が抱えるさまざ まな課題に迅速かつ的確に対応し、農水産業を中 心とした産業や文化の活性化を目指して取り組み を進めます。



協定を締結後、橋本康治ヤンマーアグリイノベーション(株)代表取締役社長(写真右)・塚原寛仁 ヤンマー農機販売(株)中四国カンパニー社長(写真左)と握手を交わす武久顕也市長

# ネパールへの理解を深めました

#### DBOC料理教室



講師から料理の手ほどきを受ける参加者(右上)/できあがったネパール料理など(左下)

2月18日、中央公民館(邑久町尾張)で、瀬 戸内市の国際交流を推進する会「DBOC」が、 カルカ・グルンさん、ゴダールデウ・バハダルさ んらを講師に迎え、ネパール料理教室を開催しま した。ターメリック、クミン、チリ、コリアンダ ーなどを混ぜ合わせたマサラ(香辛料)の香りが 会場に立ち込めるなか、約40人の参加者は、チ キンヌードルスープとホウレンソウのスパイス炒 めづくりに挑戦しました。

参加者は、講師との交流や料理づくり、食後に 行われた音楽演奏や民族衣装の試着などを通じて ネパールへの理解を深めました。

## 地域防災力の強化を 宝くじ助成金を活用して防災資機材を整備

(財) 自治総合センターの宝くじ助成金(地域 防災組織育成助成事業)を活用し、福元グリーン タウン自主防災会が、炊き出し用の煮炊きレンジ やテント、発電機、投光器、資機材を収納する倉 庫など防災資機材を整備しました。

同自主防災会では2月12日、避難訓練のほか 炊き出し訓練を行いました。今後も、防災の研修 会や訓練などの地域防災活動で活用します。

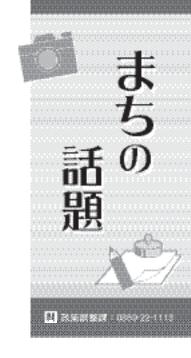
自主防災組織を結成している団体であれば、宝 くじ助成金を利用できます。詳しくは、地域安全 推進室へお気軽にご相談ください。

■問い合わせ先 地域安全推進室 ☎0869-22-3904



購入した資機材を使って炊出し訓練を行った福元グリーンタウン自主防災会





#### 安全・安心な瀬戸内市を 瀬戸内市暴力団排除条例制定総決起大会



読み上げられた暴力団排除宣言を満場一致で採択

2月9日、ゆめトピア長船で、瀬戸内市暴力団 排除条例制定総決起大会を開催し、市内の事業者 や警察・行政関係者など約300人が出席しました。

瀬戸内警察署管内暴力追放推進連合会長の武久 顕也市長が、「市民総ぐるみでの取り組みをお願 いしたい」とあいさつ。その後、暴力団のいない 安全・安心の瀬戸内市の実現を図る暴力団排除宣言 が満場一致で採択されました。

また、講演では吉沢徹弁護士が「不当要求には 2人以上で対応し、自分たちだけで対処が難しい 場合は弁護士や警察に相談を」などと具体的な対 処方法について説明しました。

### 夢中で笑って歌ったひととき 親子で楽しむ絵本の世界あきやまただしえほんライブ

2月11・12日、絵本作家のあきやまただしさ んを招き、「あきやまただしえほんライブ」と題 して、絵本の読み聞かせやギター演奏を行いまし た。11日は牛窓町公民館図書室で、12日は中央 公民館で行いました。

読み聞かせでは、あきやまさんが大きな声でテ ンポ良く語り、体全体を使って絵本の場面を表現。 ギター演奏に合わせてあきやまさんが「どんな 色が好き?」と尋ねると、子どもたちからは「に じ色」などの回答も飛び出しました。参加した親 子連れらは、一緒に歌ったり、声を出して笑った

りしながら、楽しい絵本の世界を味わいました。



子どもたちとの掛け合いで盛り上がったギター演奏(左上)/体全体で絵本の場面を表現(右下)

11 2012. 4 広報 せとうち No.89 10 ※HPにカラー版あり